

【総括表】

部局(庁)名	出納局
--------	-----

あきた公共施設等総合管理計画に基づく
「個別施設計画」(職員公舎)

1 対象施設

本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

(対象施設)

No.	施設名	所在地	基本的な方針	摘要
1	職員公舎(東京・千早)	東京都	存続	機能維持のための修繕を実施
2	職員公舎(鹿角・合ノ野1・2号棟)	鹿角市	存続	機能維持のための修繕を実施
3	職員公舎(鹿角・花輪)	鹿角市	存続	機能維持のための修繕を実施
4	職員公舎(北秋田・掛泥)	北秋田市	存続	機能維持のための修繕を実施
5	職員公舎(大館・清水)	大館市	存続	機能維持のための修繕を実施
6	職員公舎(山本・風の松原)	能代市	存続	機能維持のための修繕を実施
7	職員公舎(高陽青柳町)	秋田市	存続	機能維持のための修繕を実施
8	職員公舎(仁井田)	秋田市	廃止	民間等への譲渡を実施
9	職員公舎(八橋)	秋田市	廃止	民間等への譲渡を実施
10	職員公舎(由利・石脇)	由利本荘市	存続	機能維持のための修繕を実施
11	職員公舎(仙北・飯田)	大仙市	存続	機能維持のための修繕を実施
12	職員公舎(仙北・あけぼの)	大仙市	存続	機能維持のための修繕を実施
13	職員公舎(平鹿・上松原)	横手市	存続	機能維持のための修繕を実施
14	職員公舎(平鹿・城南)	横手市	存続	機能維持のための修繕を実施
15	職員公舎(雄勝・愛宕世帯)	湯沢市	存続	機能維持のための修繕を実施
16	職員公舎(雄勝・愛宕単身)	湯沢市	存続	機能維持のための修繕を実施

2 施設管理に関する優先順位の方針

〈存続〉 ○点検・診断により、劣化、損傷等が認められるなど(見込みを含む)緊急性の高い施設 ○利用需要の継続した実績及び今後の見込みがあり、必需性の高い施設 ○選択と集中による修繕等を実施する観点から、戸数など一定の規模をもつ施設などは優先して修繕等を実施 〈廃止〉 ○老朽化が著しく、事故防止の観点から安全確保に支障がある施設 ○入居者が少なく、今後入居も見込めない施設 などは優先して除却処分等を実施
--

1	施設名	職員公舎（東京・千早）
---	-----	-------------

1 施設の概要

施設名称	職員公舎（東京・千早）	所在地	東京都豊島区千早一丁目12-2
施設面積	1,707.24 m ²	建設年	H7
構造・階数	R C 造・5階	台帳価格	289,556,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	Ⅱ型	ハード面の評価が平均を下回り、ソフト面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 ・首都圏唯一の世帯用及び単身用職員公舎であり、民間賃貸住宅によるサービスの代替性はあるが、県外への人事異動に伴う職員の負担軽減を図るために継続使用する。		

3 目標使用年数 【目標使用年数60年】

・目標使用年数60年まで継続使用する。

4 管理上の課題等

・屋根防水の耐用年数が経過。

5 管理に関する実施方針

・機能維持のための修繕を実施。 ・直近に屋根防水全面改修及び外壁の全面点検を実施。 ・躯体保護のための屋根防水の改修周期は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

職員公舎（東京・千早）に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H28	屋根防水改修	6,672	
H30	給水設備改修	4,968	
H31	外壁全面点検	1,500	
R2	エレベーター修繕	2,161	
R3	西側外壁修繕（高層棟）	2,416	
R7	給排水設備改修	11,550	
	(合 計)	29,267	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	1,274	1,274	1,080	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	4,579	1,573	3,739	
その他	0	0	0	
(合計)	5,853	2,847	4,819	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	20	21	21	全21戸中

※各年4月1日における入居戸数

2	施設名	職員公舎（鹿角・合ノ野１・２号棟）
---	-----	-------------------

1 施設の概要

施設名称	職員公舎（鹿角・合ノ野１・２号棟）	所在地	鹿角市花輪字合ノ野１２２
施設面積	1,437.64 m ²	建設年	H6
構造・階数	R C 造・３階	台帳価格	231,737,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	IV型	ハード・ソフト両面の評価が平均を下回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 ・地方都市にある単身用職員公舎であり、民間賃貸住宅によるサービスの代替性は低く、施設の耐用年数までは継続使用する。		

3 目標使用年数 【目標使用年数６０年】

・目標使用年数６０年まで継続使用する。

4 管理上の課題等

・建物の老朽化が進行。 ・直近に屋根防水の耐用年数を迎える。

5 管理に関する実施方針

・機能維持のための修繕を実施。 ・直近に屋根防水全面改修を実施。 ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装の改修周期は２０年を目標とする。
--

6 管理に関する実施計画

職員公舎（鹿角・合ノ野１・２号棟）に係る今後１０年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H28	給排水設備改修	3,000	
R4	1号棟屋上防水実施設計	883	
R5	屋根防水改修	20,286	
	(合 計)	24,169	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	99	102	102	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	1,570	2,794	21	
その他	0	0	0	
(合計)	1,669	2,896	123	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	36	35	36	全36戸中

※各年4月1日における入居戸数

3	施設名	職員公舎（鹿角・花輪）
---	-----	-------------

1 施設の概要

施設名称	職員公舎（鹿角・花輪）	所在地	鹿角市花輪字合ノ野 1 5 7
施設面積	1,845.71 m ²	建設年	H9
構造・階数	R C 造・3 階	台帳価格	130,578,004 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	IV型	ハード・ソフト両面の評価が平均を下回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 ・地方都市にある世帯用職員公舎であり、民間賃貸住宅によるサービスの代替性は低く、施設の耐用年数までは継続使用する。		

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

・目標使用年数 60 年まで継続使用する。

4 管理上の課題等

・建物の老朽化が進行。 ・直近に屋根防水及び外壁の耐用年数を迎える。

5 管理に関する実施方針

・機能維持のための修繕を実施。 ・直近に屋根防水全面改修及び外壁改修を実施。 ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装の改修周期は 20 年を目標とする。
--

6 管理に関する実施計画

職員公舎（鹿角・合ノ野 3 号棟）に係る今後 10 年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R5	屋上防水改修	19,708	
R5	外壁改修	14,796	
	(合 計)	34,504	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	99	102	102	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	632	191	0	
その他	0	0	0	
(合計)	731	293	102	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	14	17	17	全21戸中

※各年4月1日における入居戸数

4	施設名	職員公舎（北秋田・掛泥）
---	-----	--------------

1 施設の概要

施設名称	職員公舎（北秋田・掛泥）	所在地	北秋田市綴子字掛泥 4
施設面積	1,602.65 m ²	建設年	H7
構造・階数	R C 造・4 階	台帳価格	166,331,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	IV型	ハード・ソフト両面の評価が平均を下回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 ・地方都市にある単身用職員公舎であり、民間賃貸住宅によるサービスの代替性は低く、施設の耐用年数までは継続使用する。		

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

・目標使用年数 60 年まで継続使用する。

4 管理上の課題等

・建物の老朽化が進行。 ・直近に外壁の耐用年数を迎える。

5 管理に関する実施方針

・機能維持のための修繕を実施。 ・直近に屋根防水全面改修及び外壁改修を実施。 ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装の改修周期は 20 年を目標とする。
--

6 管理に関する実施計画

職員公舎（北秋田・掛泥）に係る今後 10 年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H28	温水器更新	6,000	
H28	温水器更新	5,675	
H29	温水器更新	5,400	
H30	温水器更新	4,266	
R2	電気設備改修	2,173	
R6	屋根防水他改修	13,068	
R6	外壁改修	14,904	
	(合 計)	51,486	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	99	102	102	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	1,346	1,717	9,938	
その他	0	0	0	
(合計)	1,445	1,819	10,040	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	43	41	41	全43戸中

※各年4月1日における入居戸数

5	施設名	職員公舎（大館・清水）
---	-----	-------------

1 施設の概要

施設名称	職員公舎（大館・清水）	所在地	大館市清水 5－6 7－4
施設面積	1,141.01 m ²	建設年	H4
構造・階数	R C 造・5 階	台帳価格	133,221,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	IV型	ハード・ソフト両面の評価が平均を下回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 ・地方都市にある単身用職員公舎であり、民間賃貸住宅によるサービスの代替性は低く、施設の耐用年数までは継続使用する。		

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

・目標使用年数 60 年まで継続使用する。

4 管理上の課題等

・建物の老朽化が進行。 ・直近に屋根防水及び外壁の耐用年数を迎える。

5 管理に関する実施方針

・機能維持のための修繕を実施。 ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装の改修周期は 20 年を目標とする。
--

6 管理に関する実施計画

職員公舎（大館・清水）に係る今後 10 年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H28	給排水設備改修	2,000	
H28	ガス給湯器改修	2,398	
H29	ガス給湯器改修	6,993	
	(合 計)	11,391	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	132	137	142	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	773	785	393	
その他	0	0	0	
(合計)	905	922	535	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	29	28	25	全30戸中

※各年4月1日における入居戸数

6	施設名	職員公舎（山本・風の松原）
---	-----	---------------

1 施設の概要

施設名称	職員公舎（山本・風の松原）	所在地	能代市鳥小屋５９－２０
施設面積	1,898.85 m ²	建設年	H7
構造・階数	R C 造・４階	台帳価格	137,619,003 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	IV型	ハード・ソフト両面の評価が平均を下回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 ・地方都市にある世帯用職員公舎であり、民間賃貸住宅によるサービスの代替性は低く、施設の耐用年数までは継続使用する。		

3 目標使用年数 【目標使用年数６０年】

・目標使用年数６０年まで継続使用する。

4 管理上の課題等

・建物の老朽化が進行。 ・直近に屋根防水及び外壁の耐用年数を迎える。

5 管理に関する実施方針

・機能維持のための修繕を実施。 ・直近に屋根防水全面改修及び外壁改修を実施。 ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装の改修周期は２０年を目標とする。
--

6 管理に関する実施計画

職員公舎（山本・風の松原）に係る今後１０年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R5	屋根防水改修	15,236	
R5	外壁改修	18,060	
R7	給排水設備改修	6,000	
	(合 計)	39,296	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	81	99	99	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	367	167	704	
その他	0	0	0	
(合計)	448	266	803	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	24	24	22	全24戸中

※各年4月1日における入居戸数

7	施設名	職員公舎（高陽青柳町）
---	-----	-------------

1 施設の概要

施設名称	職員公舎（高陽青柳町）	所在地	秋田市高陽青柳町1-42, 43
施設面積	1,533.56 m ²	建設年	H5
構造・階数	R C造・3階	台帳価格	175,995,001 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	IV型	ハード・ソフト両面の評価が平均を下回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 ・中央地区にある世帯用及び単身用職員公舎であり、民間賃貸住宅によるサービスの代替性はあるが、施設の耐用年数までは継続使用する。		

3 目標使用年数 【目標使用年数60年】

・目標使用年数60年まで継続使用する。

4 管理上の課題等

・建物の老朽化が進行。 ・直近に外壁の耐用年数を迎える。

5 管理に関する実施方針

・機能維持のための修繕を実施。 ・直近に屋根防水全面改修、外壁改修及び給湯設備改修を実施。 ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装の改修周期は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

職員公舎（高陽青柳町）に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	1号棟屋根防水改修	6,995	
R7	屋根防水改修	14,404	
R7	外壁改修	19,116	
R7	給湯設備改修	9,750	
	(合 計)	50,265	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	1,548	1,553	1,518	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	1,218	713	1,148	
その他	0	0	0	
(合計)	2,766	2,266	2,666	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	38	38	39	全39戸中

※各年4月1日における入居戸数

8	施設名	職員公舎（仁井田）
---	-----	-----------

1 施設の概要

施設名称	職員公舎（仁井田）	所在地	秋田市仁井田緑町3-10
施設面積	985.53 m ²	建設年	S62
構造・階数	R C 造・4 階	台帳価格	78,432,003 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	Ⅲ型	ハード面の評価が平均を上回り、ソフト面の評価が平均を下回る施設
基本的な方針	廃止	民間等への譲渡を実施
「基本的な方針の考え方」 ・中央地区にある世帯用職員公舎であるが単身利用も多く、比較的小規模な公舎である。民間賃貸住宅によるサービスの代替性もあり、大規模な職員公舎の空き屋を有効利用することで集約を図ることとし、今後10年を目途に廃止する。		

3 目標使用年数 【令和9年頃に廃止】

・耐用年数満了まで年数はあるが、令和9年頃を目途に廃止する。

4 管理上の課題等

・建物の老朽化が進行。 ・屋根防水の問題もなく、大規模な建築修繕は今後実施しない。 ・小規模な住宅設備の修繕はあるが、共用部分の給排水等の大規模修繕は実施しない。

5 管理に関する実施方針

・建築及び共用部分の給排水等の大規模修繕は実施しない。 ・施設は土地と併せ民間等へ譲渡する。

6 管理に関する実施計画

職員公舎（仁井田）に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
	なし		
	(合 計)	0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	646	648	634	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	365	1,694	6,852	
その他	0	0	0	
(合計)	1,011	2,342	7,486	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	11	10	8	全16戸中

※各年4月1日における入居戸数

9	施設名	職員公舎（八橋）
---	-----	----------

1 施設の概要

施設名称	職員公舎（八橋）	所在地	秋田市八橋新川向4-15
施設面積	980.79 m ²	建設年	S61
構造・階数	R C造・4階	台帳価格	75,437,001 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	IV型	ハード・ソフト両面の評価が平均を下回る施設
基本的な方針	廃止	民間等への譲渡を実施
「基本的な方針の考え方」 ・中央地区にある世帯用職員公舎であるが単身利用も多く、比較的小規模な公舎である。民間賃貸住宅によるサービスの代替性もあり、大規模な職員公舎の空き屋を有効利用することで集約を図ることとし、今後10年を目途に廃止する。		

3 目標使用年数 【令和9年頃に廃止】

・耐用年数満了まで年数はあるが、令和9年頃を目途に廃止する。

4 管理上の課題等

・建物の老朽化が進行。 ・屋根防水の問題もなく、大規模な建築修繕は今後実施しない。 ・小規模な住宅設備の修繕はあるが、共用部分の給排水等の大規模修繕は実施しない。

5 管理に関する実施方針

・建築及び共用部分の給排水等の大規模修繕は実施しない。 ・施設は土地と併せ民間等へ譲渡する。

6 管理に関する実施計画

職員公舎（八橋）に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H28	屋上防水改修	4,641	
	(合 計)	4,641	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	646	648	634	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	522	1,068	1,276	
その他	0	0	0	
(合計)	1,168	1,716	1,910	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	13	14	12	全16戸中

※各年4月1日における入居戸数

10	施設名	職員公舎（由利・石脇）
----	-----	-------------

1 施設の概要

施設名称	職員公舎（由利・石脇）	所在地	由利本荘市石脇字田尻野 7－8 7
施設面積	1,826.15 m ²	建設年	H9
構造・階数	R C 造・3 階	台帳価格	158,863,003 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	IV型	ハード・ソフト両面の評価が平均を下回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 ・地方都市にある世帯用職員公舎であり、民間賃貸住宅によるサービスの代替性は低く、施設の耐用年数までは継続使用する。		

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

・目標使用年数 60 年まで継続使用する。

4 管理上の課題等

・建物の老朽化が進行。 ・直近に屋根防水及び外壁の耐用年数を迎える。

5 管理に関する実施方針

・機能維持のための修繕を実施。 ・直近に屋根防水全面改修、外壁改修及び給湯設備改修を実施。 ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装の改修周期は 20 年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

職員公舎（由利・石脇）に係る今後 10 年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	給湯ボイラー更新	1,674	
R5	屋根防水改修	18,356	
R5	外壁改修	15,228	
R5	給湯設備改修	5,250	
	(合 計)	40,508	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	163	184	184	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	415	409	1,611	
その他	0	0	0	
(合計)	578	593	1,795	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	18	18	16	全21戸中

※各年4月1日における入居戸数

11	施設名	職員公舎（仙北・飯田）
----	-----	-------------

1 施設の概要

施設名称	職員公舎（仙北・飯田）	所在地	大仙市小貫高畑字曾四川3－4
施設面積	898.25 m ²	建設年	H10
構造・階数	R C造・3階	台帳価格	100,481,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	IV型	ハード・ソフト両面の評価が平均を下回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 ・地方都市にある単身用職員公舎であり、民間賃貸住宅によるサービスの代替性は低く、施設の耐用年数までは継続使用する。		

3 目標使用年数 【目標使用年数60年】

・目標使用年数60年まで継続使用する。

4 管理上の課題等

・建物の老朽化が進行。 ・直近に外壁の耐用年数を迎える。

5 管理に関する実施方針

・機能維持のための修繕を実施。 ・直近に屋根防水全面改修及び外壁改修を実施。 ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装の改修周期は20年を目標とする。
--

6 管理に関する実施計画

職員公舎（仙北・飯田）に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R6	屋根防水改修	7,884	
R6	外壁改修	9,216	
	(合 計)	17,100	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	90	93	93	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	300	114	559	
その他	0	0	0	
(合計)	390	207	652	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	18	19	18	全21戸中

※各年4月1日における入居戸数

12	施設名	職員公舎（仙北・あけぼの）
----	-----	---------------

1 施設の概要

施設名称	職員公舎（仙北・あけぼの）	所在地	大仙市大曲あけぼの町2-2
施設面積	1,549.29 m ²	建設年	H8
構造・階数	R C造・3階	台帳価格	125,727,003 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	IV型	ハード・ソフト両面の評価が平均を下回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 ・地方都市にある世帯用職員公舎であり、民間賃貸住宅によるサービスの代替性は低く、施設の耐用年数までは継続使用する。		

3 目標使用年数 【目標使用年数60年】

・目標使用年数60年まで継続使用する。

4 管理上の課題等

・建物の老朽化が進行。 ・直近に外壁の耐用年数を迎える。

5 管理に関する実施方針

・機能維持のための修繕を実施。 ・直近に屋根防水全面改修及び外壁改修を実施。 ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装の改修周期は20年を目標とする。
--

6 管理に関する実施計画

職員公舎（仙北・あけぼの）に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R5	屋根防水改修	15,336	
R5	外壁改修	15,744	
	(合 計)	31,080	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	90	93	93	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	206	135	59	
その他	0	0	0	
(合計)	296	228	152	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	16	16	16	全18戸中

※各年4月1日における入居戸数

13	施設名	職員公舎（平鹿・上松原）
----	-----	--------------

1 施設の概要

施設名称	職員公舎（平鹿・上松原）	所在地	横手市松原町2-67
施設面積	1,300.60 m ²	建設年	H6
構造・階数	R C造・4階	台帳価格	145,315,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	IV型	ハード・ソフト両面の評価が平均を下回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 ・地方都市にある単身用職員公舎であり、民間賃貸住宅によるサービスの代替性は低く、施設の耐用年数までは継続使用する。		

3 目標使用年数 【目標使用年数60年】

・目標使用年数60年まで継続使用する。

4 管理上の課題等

・建物の老朽化が進行。 ・直近に外壁の耐用年数を迎える。

5 管理に関する実施方針

・機能維持のための修繕を実施。 ・直近に屋根防水全面改修、外壁改修及び給湯設備改修を実施。 ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装の改修周期は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

職員公舎（平鹿・上松原）に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R2	公共下水道接続等	7,727	
R6	屋根防水改修	11,960	
R6	給湯設備改修	9,000	
R6	外壁改修	18,992	
	(合 計)	47,679	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	103	91	91	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	2,226	2,294	250	
その他	0	0	0	
(合計)	2,329	2,385	341	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	23	30	32	全36戸中

※各年4月1日における入居戸数

14	施設名	職員公舎（平鹿・城南）
----	-----	-------------

1 施設の概要

施設名称	職員公舎（平鹿・城南）	所在地	横手市城南町6－28
施設面積	1,026.96 m ²	建設年	H11
構造・階数	R C造・2階	台帳価格	168,471,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	未実施	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 ・地方都市にある世帯用職員公舎であり、民間賃貸住宅によるサービスの代替性は低く、施設の耐用年数までは継続使用する。		

3 目標使用年数 【目標使用年数60年】

・目標使用年数60年まで継続使用する。

4 管理上の課題等

・直近に外壁の耐用年数を迎える。

5 管理に関する実施方針

・機能維持のための修繕を実施。 ・直近に屋根防水全面改修、外壁改修及び給湯設備改修を実施。 ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装の改修周期は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

職員公舎（平鹿・城南）に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R2	給湯設備改修	1,076	
R7	屋根防水改修	11,960	
R7	外壁改修	16,992	
R7	給湯設備改修	9,000	
	(合 計)	39,028	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	103	91	91	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	200	9	191	
その他	0	0	0	
(合計)	303	100	282	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	9	10	10	全12戸中

※各年4月1日における入居戸数

15	施設名	職員公舎（雄勝・愛宕世帯）
----	-----	---------------

1 施設の概要

施設名称	職員公舎（雄勝・愛宕世帯）	所在地	湯沢市愛宕町 1－7 5－4
施設面積	2,064.42 m ²	建設年	H10
構造・階数	R C 造・3 階	台帳価格	192,448,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	IV型	ハード・ソフト両面の評価が平均を下回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 ・地方都市にある世帯用職員公舎であり、民間賃貸住宅によるサービスの代替性は低く、施設の耐用年数までは継続使用する。		

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

・目標使用年数 60 年まで継続使用する。

4 管理上の課題等

・建物の老朽化が進行。 ・直近に外壁の耐用年数を迎える。

5 管理に関する実施方針

・機能維持のための修繕を実施。 ・直近に屋根防水全面改修及び外壁改修を実施。 ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装の改修周期は 20 年を目標とする。
--

6 管理に関する実施計画

職員公舎（雄勝・愛宕世帯）に係る今後 10 年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R6	屋根防水改修	14,300	
R6	外壁改修	22,100	
	(合 計)	36,400	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	241	194	194	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	552	92	312	
その他	0	0	0	
(合計)	793	286	506	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	10	9	9	全24戸中

※各年4月1日における入居戸数

16	施設名	職員公舎（雄勝・愛宕单身）
----	-----	---------------

1 施設の概要

施設名称	職員公舎（雄勝・愛宕单身）	所在地	湯沢市愛宕町 1 - 7 5 - 4
施設面積	1,405.42 m ²	建設年	H8
構造・階数	R C 造・3 階	台帳価格	140,166,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	IV型	ハード・ソフト両面の評価が平均を下回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 ・地方都市にある单身用職員公舎であり、民間賃貸住宅によるサービスの代替性は低く、施設の耐用年数までは継続使用する。		

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

・目標使用年数 60 年まで継続使用する。

4 管理上の課題等

・建物の老朽化が進行。 ・直近に外壁の耐用年数を迎える。

5 管理に関する実施方針

・機能維持のための修繕を実施。 ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装の改修周期は 20 年を目標とする。
--

6 管理に関する実施計画

職員公舎（雄勝・愛宕单身）に係る今後 10 年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H28	給排水設備改修	8,000	
H28	給排水設備改修	6,050	
R2	電気設備改修	1,874	
	(合 計)	15,924	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	241	194	194	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	363	3,267	5,648	
その他	0	0	0	
(合計)	604	3,461	5,842	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	23	30	33	全36戸中

※各年4月1日における入居戸数

あきた公共施設等総合管理計画に基づく
「個別施設計画」(向浜テクノゾーン職員会館)

1 施設の概要

施設名称	向浜テクノゾーン職員会館	所在地	秋田市新屋町字砂奴寄
施設面積	538.82 m ²	建設年	H7
構造・階数	W造・平屋	台帳価格	2,993,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	IV型	ハード・ソフト両面の評価が平均を下回る施設
基本的な方針	廃止	民間等への譲渡を実施
「基本的な方針の考え方」 ・休止施設の有効活用という観点から、R7.3.31まで(株)サンアメニティ秋田支社に有償貸付中。契約満了後、新たな借受希望者が居ない場合は、解体を検討。		

3 目標使用年数 【今後10年以内に廃止】

・新たな借受希望者が居ない場合は、解体を検討。
・大規模修繕等の実績はなく、施設の老朽化が進行。今後も修繕は実施しない。

5 管理に関する実施方針

・新たな借受希望者が居ない場合は、解体を検討。

6 管理に関する実施計画

向浜テクノゾーン職員会館に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
	なし		
	(合 計)	0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	0	0	0	

部局(庁)名

出納局

あきた公共施設等総合管理計画に基づく
「個別施設計画」(旧小児療育センター)

1 施設の概要

施設名称	旧小児療育センター	所在地	秋田市八橋南一丁目
施設面積	5,478.53 m ²	建設年	S57
構造・階数	R C 造・4 階	台帳価格	59,308,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	未実施	
基本的な方針	廃止	民間等への譲渡を実施
「基本的な方針の考え方」 ・休止施設の有効活用という観点から、R4.3.31まで(株)秋田ケーブルテレビに有償貸付中。今後、貸付先に対して譲渡の方向で交渉を予定。		

3 目標使用年数 【今後10年以内に廃止】

今後、貸付先に対して譲渡の方向で交渉を予定。

・大規模修繕等の実績はなく、施設の老朽化が進行。今後も修繕は実施しない。

5 管理に関する実施方針

今後、貸付先に対して譲渡の方向で交渉を予定。

6 管理に関する実施計画

旧小児療育センターに係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
	なし		
	(合 計)	0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	0	0	0	

あきた公共施設等総合管理計画に基づく
「個別施設計画」(旧仙北土木事務所角館出張所)

1 施設の概要

施設名称	旧仙北土木事務所角館出張所	所在地	仙北市角館町北野
施設面積	513.26 m ²	建設年	S48
構造・階数	W造・平屋	台帳価格	3 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	未実施	
基本的な方針	廃止	除却処分を実施
「基本的な方針の考え方」 ・既にサービスを廃止しており、R4.3.31まで一部民間団体に貸付をしているが、老朽化が著しく、安全面等の問題が生じる前に解体する。		

3 目標使用年数 【今後10年以内に廃止】

・廃止時期については貸付先と協議する。
・大規模修繕等の実績はなく、施設の老朽化が進行。今後も修繕は実施しない。

5 管理に関する実施方針

・施設老朽化が著しく、安全面等の問題が生じる前に解体する。

6 管理に関する実施計画

旧仙北土木事務所角館出張所に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R7	解体	7,705	
	(合 計)	7,705	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	0	0	0	